

はじめに

12月では-8度まで気温がおち、金沢では味わった事がない寒さに耐える日々でした。それでも12月半ばにはファイナルウィーク(期末試験)がありました。図書館などで夜遅くまで勉強にあけていたため一週間がとても早く感じました。この一ヶ月はとても充実し渡米以来、一番早く過ぎ去ったひと月でした。今月は各科目について振り返って行きたいと思います。

秋学期の授業を振り返って

Speaking & Listening Class

ファイナルウィークではプレゼンテーションと期末テストがそれぞれありました。プレゼンテーションはRITにて必要な物をビジネスの観点から企画をプレゼンするものでした。今まで4回のプレゼンをしてきましたがその中でも最も楽しく満足したプレゼンをすることができました。なにより自分が企画したものを5W1Hで詳しく伝えなくてはいけなかったのですがしっかり納得がいく発表をすることができました。しかし筆記の試験ではリスニング問題でネイティブの人が話すのが早すぎたため頭の中で整理するので精一杯でした。更にそれを英語で自分の言葉で書かなくてはならないため、時間が足りなかったです。これは来学期、改善していきたいです。

Writing & Reading Class

ファイナルウィークでは5つからなるエッセイをもとに読解問題を解く試験と一つのエッセイを書く試験がありました。読解問題はしっかり復習を行っていたため難くこなす事ができましたがエッセイでは時間内に書き終えるために納得がいく文を書く事ができませんでした。何よりも必要な事はやはり書き取りだと再確認させてくれるテストでした。しかし学期始めはまったく日本と異なっていたため、エッセイの書き方や構成すら、知らなかったころから考えるとだいぶ成長しました。より単語量を増やしつつ自分なりの文をしっかりかけるようにしていこうと思います。

Analysis & Acc Class

英文法の授業では、ほぼ毎クラスごとに小テストがあったためそこまで期末テストを意識していませんでした。文法では毎回さまざまな解説をしたあと、何回もその文法を使って頭に覚えさせるように数をこなすような授業スタイルだったためとても覚えやすかったです。何より苦勞したのが日本語で覚えた文法の単語をすべて英語でやるためそれを覚えるのに苦勞したぐらいです。しかし普段会話で使う文法は限られていたためしっかり復習をこなす必要がありました。復習をすることにより頭に記憶させることができました。

Based Lang Tasks Class

このクラスでもさいごのプレゼンテーションがありました。自分が行きたいアメリカの州をリサーチしてガイドになったつもりでプレゼンテーションをしました。このプレゼンを入れても1学期に八回も発表を行っていたため、映像をながしたりポイントを押さえてしっかり発表できました。しかし毎回の授業でこのリサーチペーパーも提出をしなくてはいけないため課題の量は日本とは比べ物にならないほど大変でした。

おわりに

どの授業でも講師の先生がたの説明がとても丁寧でわからない質問をすぐ答えていただけたりと、学習意欲がとても向上する授業でした。日本の授業とは全く異なる面が多く、慣れるのに大変でしたが半年もたつととても充実した生活を送れるようになりました。残り半年ですがより英語能力を向上するべく一層努力していきたいと思います。

以上で11月分の報告を終わります。